

代表質問

区政をまわく 代表質問・一般質問

平成20年第1回定例会では、区政全般について、5名の議員が代表質問を、8名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。



施政方針について



石田 秀男 議員 (自民)

①議案として提案されている基本構想の考えなどは、②施政方針の時代感の中で、「成熟社会」という言葉を使うようにとらえて使っている

か、見解は。③国際都市へのブランドデザインや国際化推進大綱などを打ち出すべきだと考えるが、見解は。④地域や団体等に権限を移譲する点にも、自己責任の中で自由な発想、活動ができる協働を考えていくべきでは。⑤地域の自己責任で自由に活動していただける支援を行うことが、地域コミュニティの活性化につながるのでは。⑥政策課題研修の課題のうち具体的に施策として取り入れられたものは。⑦横断的な発想を持つことを、日常的に取り入れて職務にあたらせる職員育成を。⑧都区のあり方について⑦現状認識と今後の展開についての考えは。⑧適切な時期に、議会や区民とともに運動体等を立ち上げ行動を行うことについて、考えは。⑨平成20年

度予算について⑦編成するにあたっての考えは。⑩今後の地方財政の見直しなどについて伺う。⑪基金繰入金等の積極的な施策展開を図る際の考え方は。⑫道路特定財源の暫定税率が廃止された場合について⑦都と区等が示した影響額の違いについて伺う。⑬区が影響を受けると考えている事業などは。⑭基金を繰り入れしてでも予定どおり実施するべきだと考えるが、見解は。⑮区長 ①特徴は「区民と区との共同指針」だ。②自発的な社会貢献意欲の高まりなど、新しい可能性を持つ時代だととらえている。③長期基本計画の策定を通して総合的な観点から検討する。④段階的に発展させていくなどの過程で必要性を検討する。⑤地域の知恵や創意を生かせる支援制度のあり方の検討をするなどだ。⑥⑦双方が歩み寄り一致点を見出すことができるならば、各課題について一定の方向性を取りまとめることは可能だと考えている。悲観的な見方はしていない。⑧こしばらくは区議会からの支援をいただきつつ、検討の着実な進展を期すことが重要だと考える。

活用を図る。⑩⑪対象とする範囲や年度のとらえ方により差異が生じるものだ。⑫踏切拡幅や、東品川橋の老朽架けかえ等の財源不足を生じるなどだ。⑬道路整備財源の確保に全力を挙げることが先決だ。

区政運営について

①事業部制の評価は。②事業部の経営者としての事業部長の評価などは。③予算を執行する際のチェック体制などについて伺う。④不測の事態を想定した調査室などを設置するべきでは。⑤失敗などが起きた際について⑦対応マニュアルは。⑧管理職以上の情報に対する対応は。⑨区民の権限と責務を明らかにし、行政の仕事の検討をしては。

⑦情報の流出を防止する体制整備の導入を。⑧公園運動施設利用料の滞納者に対する対応は。⑨企画部長 ①迅速な決定と組織の活性において、長所がみられる。②幅広い経営力の向上が進んでいる。③いわゆる「慣れと弛み」をどう防止するかが課題だ。④組織的に対応していく。

区長 ①「策定委員会」で現況と課題を説明し、一定の議論をいただいているなどだ。②ユニバーサルデザインに関する普及啓発などを総合的に進める。③新製品開発助成により伝統的産業の振興を図るなどだ。④町会・自治会への加入促進や、ボランティア等に対する支援策の拡充を検討する。⑤⑦検討を通して施策の充実を図る。⑥区の計画の実現のために活用していく考えだ。⑦長期基本計画を策定する中で検討する。⑧知的障害者などのグループホームの整備支援に重点を置くなどだ。⑨地域の声を十分に聴き活用を図る。⑩都から区への権限移譲を進めることを前提に一致点を見出すことができるとは、各課題について一定の方向性を取りまとめることは可能だと考える。⑪今後23区がめざすべき目標地点を明らかにしたものと認識している。今後大いに議論を進めていくことが重要だ。



堺 直隆 議員 (公明)

区長の施政方針に関連して

①新基本構想の策定に当たって、推進してきた事業等についての検証は。②三つの基本理念について⑦「暮らしが息づく国際都市」についてどのように居住性の向上などをさせていくのか。③「伝統と文化」の具体的な施策の推進について伺う。④「区民と区との協働」について施策は。⑤第四次長期基本計画に関連して⑦平和と人権と生存権等を基本ベースに、高齢者や障害者等に配慮した計画の策定

を。⑥都の「10年後の東京」への実行プログラムの事業と整合性をもった計画の策定を。⑦特別養護老人ホーム等を含めた介護施設の拡充を。⑧障害者用住宅の確保を。⑨小中一貫校の建設によって生じる公有地の活用は、地域の意見を聴き地域の特性に合わせた活用を図っては。⑩都区のあり方検討委員会における見直しなどについて伺う。⑪第二次特別区制度調査会の報告についての見解を伺う。

教育問題に関連して

①幼児教育の無償化を積極的に国などに働きかけては。②小中一貫教育について⑦施設一体型一貫校の効果などについて伺う。⑧施設分離型連携の取り組みの成果と支援策は。⑨学事制度審議会について⑦設置した背景は。⑩教育委員会としてどのようなことを期待するのか。⑪学校統廃合計画をまとめるように諮問したのか。

教育長 ①引き続き国に要望をする。②生活態度に好ましい変化が見られるなどだ。

品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例の制定に関連して

①施策を講ずる基本方針、基本計画の策定および計画推進のための協議会の設置を。②区民生活事業部長 ①新しい長期基本計画策定の中で十分検討する。

暮らしを守る安全・安心対策に関連して

①AEDについて⑦公的住宅に設置を。⑧商店街への設置を。⑨中学生を対象にした講習会の実施を。

児童保健事業部長

①AED機能付自動販売機の設置に向け協議する。②設置する取り組みを支援する。③対応可能な機会を活用してさらに啓発する。

ガソリン税の暫定税率に関連して

①租税特別措置法案が19年度内に可決されない場合、事業面における影響は。②企画部長 ①踏切拡幅、東品川橋の老朽架けかえなどの面で影響が見込まれる。